

## 平成23年度 席田小学校経営方針

福岡市立席田小学校  
校長 高橋 貞一

平成23年度の席田小学校は、保護者及び市民の信頼を得る学校経営を目指しています。そのために、学習指導要領の改訂に伴う教育改革の方向を見定め、「新しいふくおかの教育計画」「学校教育指導の重点」をもとに信頼される学校経営の推進を図って行きます。

そこで、本年度も「自分の居場所があり、安全で楽しい学校づくり」と「心に響く豊かな言語環境づくり」の2つを学校運営の柱にしていきたいと思えます。

その実現をめざし、以下のような経営方針を策定しました。

### 1. 本校教育の基盤

- (1) 本校は、日本国憲法、教育基本法、学校教育法、その他の諸法規、学習指導要領、新しいふくおかの教育計画、福岡市学校教育指導の重点、施策要綱等にもとづいて、公教育の責務を果たしていきます。
- (2) 本校は、児童の実態、地域の特性を踏まえた2学期制の教育課程を編成し、保護者及び地域の人々の期待と信頼に応える教育を全職員の協調と組織的運営により行います。

### 2. 本校教育目標

郷土席田を誇りとし、自らのよさを発揮し、チャレンジ精神を持ち、世界にたくましく生きる力をもった子どもを育てる。

#### 《具体目標》

- ・ 人間尊重の精神を基盤とし、情操豊かな心情を養い、知的探究と自主性にとみ、徳・知・体の調和（徳性、知性、心性の調和）のとれた、心身共に健康な児童を育成する。
- ・ 郷土席田を愛し、祖国を愛し、世界を愛し、正義と平和を愛する人間を育成する。
- ・ 人間尊重の精神を重んじ、自己の幸福とともに、お互いの立場と人格を認め合い、友達と助け合って、社会全体の幸福と発展に寄与できる人間を育成する。
- ・ 「豊かな心」をもった優しい児童を育成する。
- ・ 「主体的・創造的に学習する」かしこい児童を育成する。
- ・ 「心身共に健康な」つよい児童を育成する。

### 3. 本校のめざす子どもの姿

- (1) むつみ合う子ども（豊かな心をもった思いやりのある子ども）
  - ・ 気持ちのよいあいさつができる子ども。
  - ・ 相手を思い遣る言葉遣いができる子ども。
  - ・ 自分のよさがわかり、のばすことができる子ども。
  - ・ 人のよさがわかり、認めることができる子ども。
  - ・ 人の立場がわかり、誰とでも仲良く助け合うことができる子ども。
  - ・ 人の心の美しさがわかり、感動できる子ども。
  - ・ ものを大切にする子ども。

- ・ 生き物をかわいがることができる子ども。
- (2) かしこい子ども（主体的・創造的に学び、基礎・基本の学力を身につける子ども）
  - ・ 人の話を大切に聴ける子ども。
  - ・ 自ら進んで意欲的に学習する子ども。
  - ・ 基礎・基本の学力と学び方を身につける子ども。
  - ・ ねばり強く探究し、問題解決できる子ども。
  - ・ 自分の考えを持ち、表現することができる子ども。
- (3) つよい子ども（心身共に健康でつよい子ども）
  - ・ 健康で明るい子ども。
  - ・ 働く喜びと汗の尊さを体得できる子ども。
  - ・ 進んで身体を鍛え、健康で安全な生活ができる子ども。
  - ・ 困難にあっても、ねばり強く耐えることができる子ども。
  - ・ 自分の言動に責任を持ち、行動できる子ども。
  - ・ 責任を他に求めず、自己解決できる子ども。

#### 4. めざす学校像

- 優しさと厳しさのある学校
- 一人ひとりの子どもの能力を伸ばし、自信を持たせる学校
- 清潔で、整然と整備された生きた環境の学校
- 保護者及び地域の人々と手を取り合って教育し、信頼に応える学校

#### 5. 経営の基本方針

- ① 「新しいふくおかの教育計画」を具体化し、基本的な生活習慣を身につけ、自ら学ぶ意欲と志を持ち、心豊かにたくましく生きる子どもを育てる。
- ② 全教育活動の中に、子どもたちの心に響く体験活動と道徳・人権教育の充実を図り、自尊感情を育て、心を育む教育の充実を努める。
- ③ 確かな学力の定着を図り、自ら学び自ら考える力を育て、それぞれの個性を伸ばし生きる力を育む教育の充実を努める。
- ④ 保護者・地域と連携し、開かれた学校づくりを推進するために、学校の説明責任を果たし保護者・地域の教育力を高め交流・連携を努める。
- ⑤ 学校の自主性・自律性を確立するために、学校職員としての目標を持ち、学校経営に積極的に参画する。